



平成30年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月7日

上場会社名 株式会社フルヤ金属
 コード番号 7826 URL <http://www.furuyametals.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古屋 堯民
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 榊田 裕之
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-5977-3377

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第1四半期の連結業績(平成29年7月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第1四半期	5,018	—	660	—	671	—	475	—
29年6月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)包括利益 30年6月期第1四半期 483百万円 (—%) 29年6月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第1四半期	66.26	66.04
29年6月期第1四半期	—	—

(注)当第1四半期連結会計期間末より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期の数値及びこれに係る対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年6月期第1四半期	20,774	15,417	73.9
29年6月期	—	—	—

(参考)自己資本 30年6月期第1四半期 15,359百万円 29年6月期 一百万円

(注)当第1四半期連結会計期間末より連結財務諸表を作成しているため、前期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	0.00	—	50.00	50.00
30年6月期	—	—	—	—	—
30年6月期(予想)	—	0.00	—	70.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	15,580	—	1,369	—	1,362	—	894	—	124.52

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)連結業績予想につきましては、当第1四半期連結会計期間末より連結財務諸表を作成しているため、対前年増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年6月期1Q	7,265,212 株	29年6月期	7,265,212 株
② 期末自己株式数	30年6月期1Q	85,569 株	29年6月期	85,569 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年6月期1Q	7,265,212 株	29年6月期1Q	7,265,212 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、北朝鮮情勢の緊迫化により不安定な状況もみられましたが、回復基調が続く米国及び欧州経済、成長ペースの持ち直しがみられる中国経済といった海外の経済環境の中で、全体として緩やかな回復傾向が続きました。

このような経済環境の中、顧客の生産調整の影響を受けてイリジウムルツボの受注は減少しましたが、有機EL向けや電極向けの化合物や銀合金ターゲットの受注が好調に推移したのをはじめ、HD向けのルテニウムターゲットや半導体製造装置向けの温度センサーの受注が堅調に推移しました。また、一部貴金属価格の上昇が売上高・利益に影響しました。その結果、当第1四半期連結累計期間において、売上高5,018百万円、売上総利益1,171百万円、営業利益660百万円、経常利益671百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益475百万円となりました。

なお、セグメント別の業績は以下のとおりであります。

①セグメント別の業績

[電子]

ガラス溶解装置向け白金製品の受注が戻りつつあるものの、スマートフォンなどのSAWデバイス（必要な周波数信号を取り出すデバイス）に使用されるリチウムタンタレート単結晶育成装置向けのイリジウムルツボの受注が顧客の生産調整の影響を受けて低調に推移し、売上高1,385百万円、売上総利益229百万円となりました。

[薄膜]

スマートフォンなどのタッチパネル配線向け銀合金ターゲットの受注が好調に推移したほか、HD向けルテニウムターゲットの受注が堅調に推移し、売上高1,546百万円、売上総利益379百万円となりました。

[センサー]

半導体製造装置メーカーや海外半導体メーカーからの受注が堅調に推移し、売上高564百万円、売上総利益196百万円となりました。

[ケミカル]

顧客の在庫手当に伴う有機EL向けの化合物が好調だったことや、電極向けの貴金属化合物の受注も好調だったことに加え、一部貴金属価格の上昇が売上高・利益に影響したことから、売上高1,481百万円、売上総利益358百万円となりました。

②海外売上

当第1四半期連結累計期間における海外売上高は2,117百万円（総売上高に占める割合は42.2%）となりました。地域別にはアジア向け売上高1,030百万円（海外売上高に占める割合は48.7%）、北米向け売上高563百万円（海外売上高に占める割合は26.6%）欧州向け売上高523百万円（海外売上高に占める割合は24.7%）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は20,774百万円、負債合計は5,356百万円、純資産合計は15,417百万円となりました。

①流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産残高は12,503百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が2,056百万円、売掛金が2,515百万円、たな卸資産が7,128百万円であります。

②固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産残高は8,270百万円となりました。その主な内訳は、有形固定資産が7,195百万円であります。

③流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債残高は3,193百万円となりました。その主な内訳は、買掛金が1,360百万円、一年内返済予定長期借入金が905百万円であります。

④固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債残高は2,163百万円となりました。その主な内訳は、長期借入金1,272百万円であります。

⑤純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産残高は15,417百万円となりました。その主な内訳は、資本金が5,445百万円、資本剰余金が5,414百万円、利益剰余金が4,758百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、当第1四半期連結会計期間から連結決算へ移行いたしました。通期の連結業績予想につきましては、平成29年10月6日付「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」で発表しております計画から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	2,056
受取手形及び売掛金	2,850
商品及び製品	185
仕掛品	800
原材料及び貯蔵品	6,141
その他	469
流動資産合計	12,503
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物（純額）	2,227
機械装置及び運搬具（純額）	3,256
土地	1,612
リース資産（純額）	33
建設仮勘定	27
その他（純額）	37
有形固定資産合計	7,195
無形固定資産	
投資その他の資産	
投資有価証券	24
繰延税金資産	887
その他	96
貸倒引当金	△2
投資その他の資産合計	1,006
固定資産合計	8,270
資産合計	20,774
負債の部	
流動負債	
買掛金	1,360
未払法人税等	101
賞与引当金	131
1年内返済予定の長期借入金	905
その他	695
流動負債合計	3,193
固定負債	
長期借入金	1,272
退職給付に係る負債	444
資産除去債務	16
その他	429
固定負債合計	2,163
負債合計	5,356
純資産の部	
株主資本	
資本金	5,445
資本剰余金	5,414
利益剰余金	4,758
自己株式	△258
株主資本合計	15,359
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	7
為替換算調整勘定	△1
その他の包括利益累計額合計	6
新株予約権	52
純資産合計	15,417
負債純資産合計	20,774

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	当第1四半期連結累計期間 （自平成29年7月1日 至平成29年9月30日）
売上高	5,018
売上原価	3,846
売上総利益	1,171
販売費及び一般管理費	510
営業利益	660
営業外収益	
受取利息	0
為替差益	18
助成金収入	6
その他	1
営業外収益合計	26
営業外費用	
支払利息	4
デリバティブ評価損	10
その他	0
営業外費用合計	16
経常利益	671
税金等調整前四半期純利益	671
法人税、住民税及び事業税	77
法人税等調整額	117
法人税等合計	195
四半期純利益	475
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	475

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	当第1四半期連結累計期間 （自 平成29年7月1日 至 平成29年9月30日）
四半期純利益	475
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	5
為替換算調整勘定	2
その他の包括利益合計	7
四半期包括利益	483
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	483
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第1四半期連結会計期間の属する連結会計年度の連結財務諸表に重要な影響を与える可能性があることから、株式会社韓国フルヤメタル、株式会社米国フルヤメタルを連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成29年7月1日至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計 (注2)
	電子	薄膜	センサー	ケミカル	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,385	1,546	564	1,481	4,978	39	5,018
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,385	1,546	564	1,481	4,978	39	5,018
セグメント利益	229	379	196	358	1,163	8	1,171

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仕入製品の販売等であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。